

令和元年5月30日	
資料提供	
担当課	県立自然博物館
担当者	学芸員 國島
電話	073-483-1777

上皇陛下を魅了したハゼたち

上皇陛下は、魚類の「ハゼ」を対象とした分類学者でもあらせられます。これまで陛下は33編の論文を御発表され、その中で、新たな分類手法や、新種・日本初記録種について御報告されてきました。

今回は、標本や写真、陛下が御発表された論文を展示し、「ハゼ」の魅力について紹介をします。

- 1 名称 上皇陛下を魅了したハゼたち
- 2 展示場所 玄関ホール
- 3 展示期間 令和元年6月1日（土）
～6月30日（日）
- 4 展示品 ハゼ類標本10点他



【上皇陛下 研究略歴】

昭和38年（1963年）魚類学雑誌にてハゼに関する論文を初めて御発表。

その後も継続的に日本初記録種について御発表。

昭和50年（1975年）ミツボシゴマハゼを新種として御記載。

昭和55年（1980年）英国リンネ協会の外国会員に御登録（86年に名誉会員に変更）。

昭和59年（1984年）日本産魚類大図鑑でハゼ類の解説、孔器列による種同定方法についてを分担御執筆。

平成4年（1992年）米国の科学雑誌 Science に「日本の科学を育てた人々」を御寄稿。

平成10年（1998年）英国王立協会からチャールズ2世メダル御受賞。

平成20年（2008年）太平洋と日本海のキヌバリとチャガラについて、遺伝子配列と形態に基づく地域集団の進化解析の成果を論文として御発表。

平成30年（2018年）魚類図鑑「日本魚類館」のチチブ類を分担御執筆。

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1

和歌山県立自然博物館



TEL: 073-483-1777

FAX: 073-483-2721

<https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/>

mail: postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp